埼玉･小川町議会議員

鈴木ひでなお の

６月議会報告

令和8年７月　　鈴木ひでなおを育てる会

暑中お見舞い
申し上げます

１　樹木の剪定のルールは

◎町有地の樹木は植樹後長い年月が経ち落枝や倒木の危険がある。全国的に見ても同様の状況にあり、落枝や倒木による被害が見受けられ、対応が求められる。そこで、

Q　町はどのように対応しているか。

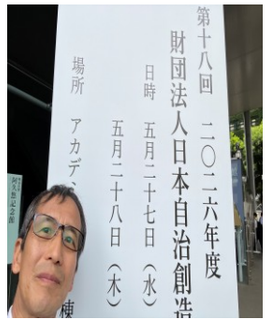
A　危険性があれば、現地を確認し、迅速に対応しています。

Q　伐採する前に、保全に努めるべきと考えるが、対応策は。

A　定期的な剪定作業をしたり、天然記念物については、樹勢回復処置をしたりしています。

Q　町の天然記念物や桜など地域住民に長く親しまれてきた樹木の伐採をする際は、事前に一定の周知が必要と考えるが

A　住民の安全を第一に考え、地域への周知も念頭に、町有地内の樹木の適切な管理を行っていきます。



５月末、「日本自治創造学会」の研究大会に参加しました。

※6 月議会の詳細は、９月１日発行の町の議会だより１２０号をご覧ください。

２　道の駅、この1年とこれからは

◎リニューアルからまる１年。今もにぎわいが続き、南側の槻川沿いにバーベキュー場もオープンする。そこで、

Q　この１年間の物販及びレストランの入場者数や伝統工芸施設の和紙体験者数とレンタル事業のレンタル利用者数及び町の評価は。

A　推計の年間来場者数の 1.2～1.4 倍の約 80 万人に迫り、評価できます。

Q　進化する道の駅として、さらなる地元産農作物の充実や防災機能の充実、情報発信機能の充実等、今後の展望は。

A　指定管理者や地域おこし協力隊などと協力し、地域活性化交流拠点として機能の充実を図っていきます。

Q　伝統工芸施設では、常設展示の他に和紙の様々な可能性を示して見てもらうことが重要だと考える。さらなる展示の工夫ができないか。

A　和紙の利用促進にも繋がりますので、指定管理者と連携し、和紙の有効活用方法についての情報を発信していきます。

３　太陽光条例の改正は

（適正な設置及び管理等についての条例）

◎条例制定から５年目。当時とは状況が変わってきた。国の法律や県の林地開発の許可基準も変わってきた。そこで、

Q　計画が示されて何年も野ざらしになっている箇所もある。このような案件については、説明会を１から行う必要があるのではないか。

A　地域の方々へのていねいな説明をして理解を得た上で、事業を再開するよう事業者に強く求めます。

Q　大型の系統用蓄電池が次々に設置されつつある。電磁波や騒音・爆発・火災の危険性があるが、適正な設置及び管理等の条例がないため、町民が不安に思う状態である。この点、町としてはどう対応するか。

A　適正な設置及び管理を事業者に求められるように、要綱を作成中です。

Q　今ある条例を再生可能エネルギー設備全般に広げて改正に着手すべきではないか。

A　系統用蓄電池については、別建てで要綱を作ります。太陽光条例の改正については、他自治体を参考に対応します。



発行連絡先
小川町東小川 6-23-12
TEL 070-5374-5891
marusu745340@gmail.com

26年６月14日に

「みなさんの声を聞く会」を行いました

２０人以上の方にお越しいただきましたが、４つのグループに別れて、道の駅のことや日頃課題に感じていることなどを出し合い意見交換しました。
主な意見を紹介させていただきます。

はじめに
健康についての
お話を伺いました。





東小川薬局薬剤師　田中昭宏さん

YouTube チャンネル

ホームページ

A グループ

道の駅について

- 地元の町民が使えるような価格帯に。
  観光だけでは、続かないのでは。
- ゆったりできる憩いの場がほしい。
- UECHU の駐車場は、遠い。
  買い物をして上がってくるのは辛い。



東小川自治会館について

- 特定の人に利用が偏っているのでは。
- おしゃべりできるようなサロンがほしい。





空き家について

- 防犯対策が必要。（空いたままだと、狙われやすい）

独居宅の安否確認について

- 日頃から隣近所のかかわりを作っておくことが大切なのでは。

小川町を元気にするには

- 女性の活躍を
  （議員も町の課長も女性を増やしたい）

B グループ

町の行政の在り方は

- ビジョンはどうなっているのか。
  （観光？　企業誘致？　有機農業？）
  耕作放棄地が多いので、スマート農業で解決できないか。



槻川について

- 清流と言いつつ、下里側の方は、ヘドロが溜まっているところがある。
  （釣り人も見かけるが）整備が必要。

サークルについて

- いろいろやってみたいので、もっと巾を広げたい。

C グループ



バスについて

- 広域で考えて、嵐山町と繋げられないか。
- トレーニングルームが、ふれあいプラザからパトリアに移るなら、バス等の交通手段を。

入りにくい・わかりにくい

- 観光案内や移住相談をやっている「むすびめ」
  （ドアが閉まっているし、中がよく見えない）
- レストランやお店もある「UECHU」
  （道路から中が見えない、やっているのかどうか）

D グループ

いただいたご意見は、町等に伝えていきます。
また、他にもありましたらお知らせください。

